

新型コロナウイルス感染症 について

2020年2月22日現在までの情報をもとに作成しています。

フェミナス産業医事務所
産業医 白川優 作成

(新型)コロナウイルスとは？

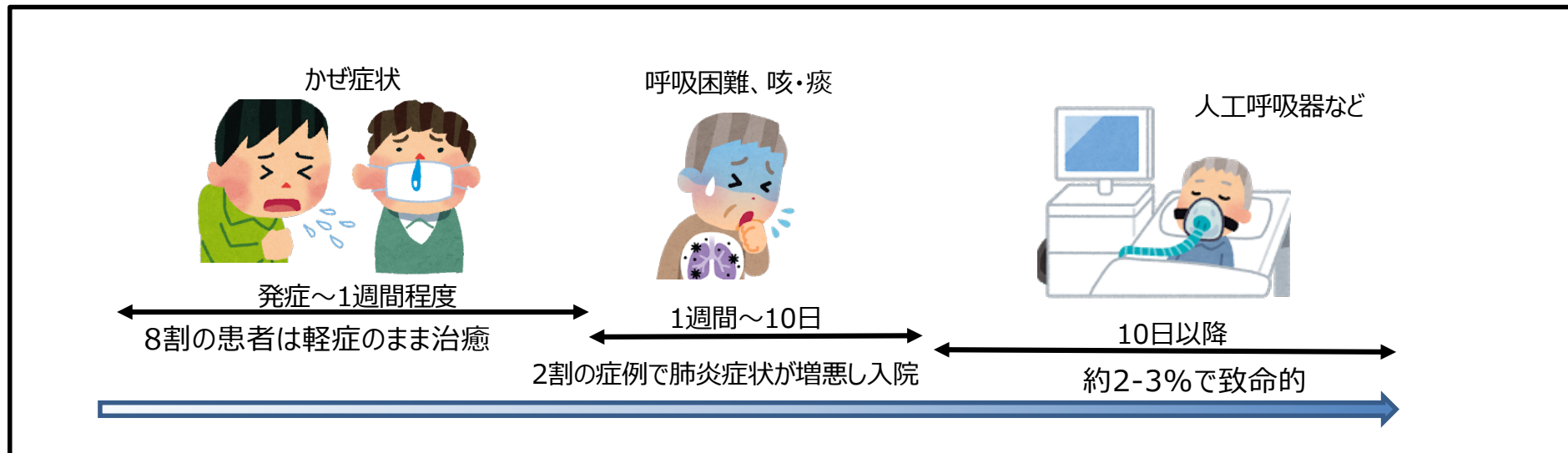
*スーパースプレッダー
10人以上への感染拡大の感染源となった患者



コロナウイルス感染症	かぜ	SARS (重症急性呼吸器症候群)	MERS (中東呼吸器症候群)	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)
原因ウイルス	ヒトコロナウイルス (4種類)	SARS コロナウイルス	MERS コロナウイルス	2019新型コロナウイルス SARS-CoV-2
発生年	毎年	2002～2003年	2012年～現在	2019年～
流行地域	世界中	中国広東省	アラビア半島とその周辺地域 (8割以上はサウジアラビア)	中国湖北省武漢から世界に拡大中
宿主動物 (元々ウイルスを 持っている動物)	人	キクガシラコウモリ	ヒトコブラクダ	不明
感染者数	70億人	8098人 (終息)	2494人 (2019年11月30日現在)	77794人 (2020年2月21日現在)
死亡者数/感染者 数	極めて稀	約9.6%	約34.4%	約0.8% (中国外)、約3% (中国)
感染経路	咳などの飛沫、接 触	咳などの飛沫、接触、便	咳などの飛沫、接触	咳などの飛沫、接触
感染力 (基本再生産数)	1人から多数	1人から2～5人 スーパースプレッダー*から多数への 感染拡大あり	1人から1人未満 スーパースプレッダー*から多数への 感染拡大あり	1人から2～3人と試算 (インフルエンザと同程度の感染力)
潜伏期間	2～4日	2～10日	2～14日	1～14日と推定
感染症法	なし	2 類感染症	2 類感染症	指定感染症・検疫感染症

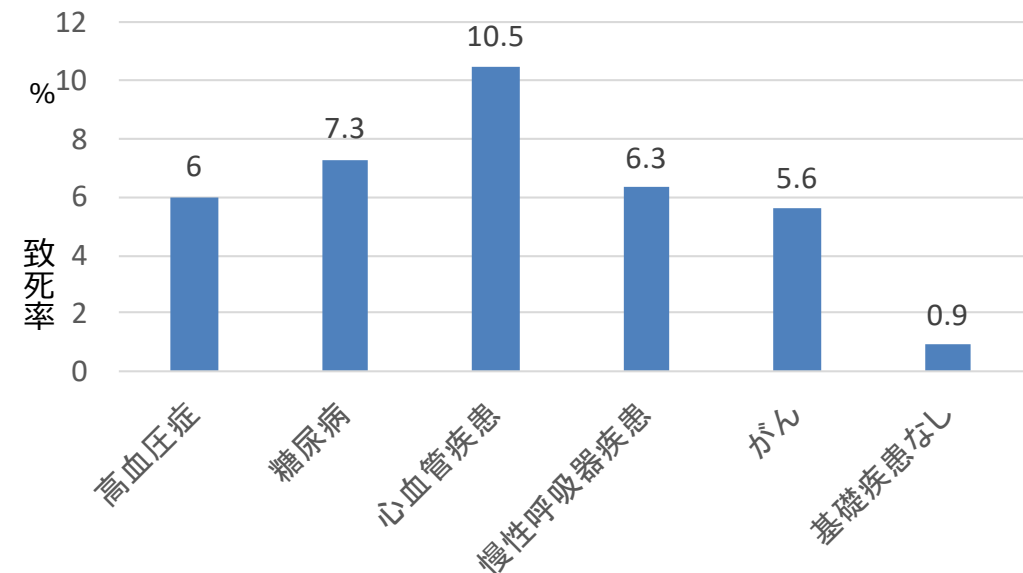
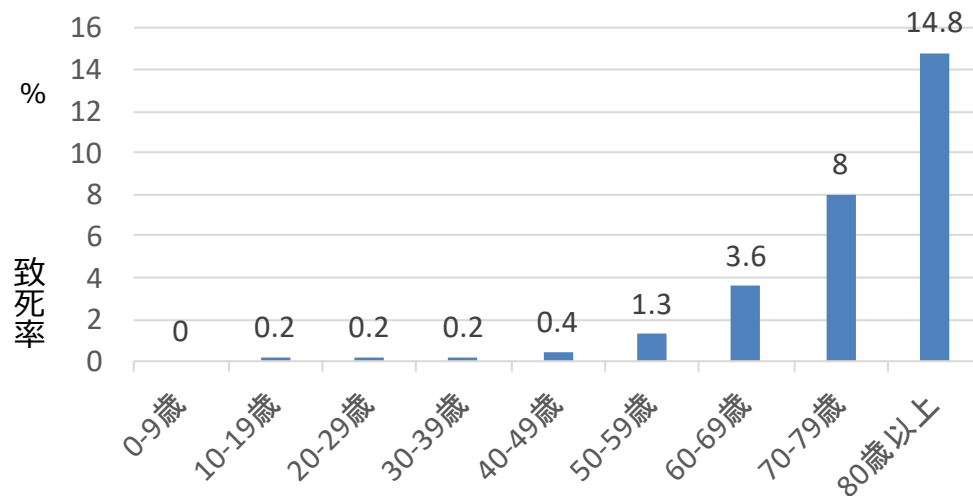
感染した場合、どんな症状が出るのか？

- 新型コロナウイルス感染症では風邪のような症状から始まります。
- 風邪のような症状というのは、微熱を含む発熱、鼻水、鼻づまり、ノドの痛み、咳などです。
- 中国の患者約4万人のデータ報告によると、患者の8割は重症化せずに治癒するようです。
- 2割弱の患者では、数日～1週間以降に肺炎の症状が増強して入院に到ることがあります。
- 特徴的なのは症状が続く期間の長さです。
(症状は一般的な風邪やインフルエンザに似ていますが、症状が続く期間がそれらと比べて長いという特徴があるようです。)
- 特に重症化するケースでは、発症から1週間前後で肺炎の症状（咳・痰・呼吸困難など）が強くなってくることが分かっています。



どんな人が重症化しやすいのか？

- 全体の80.9%は軽症です。
- 高齢者や基礎疾患のある患者は早めの受診が推奨されます。
- 基礎疾患のある患者としては糖尿病、心血管疾患、慢性呼吸器疾患（COPDなど）のある人、人工透析を受けている人、抗がん剤や免疫抑制剤での治療を受けている人などが挙げられます。



参考文献：China CDC Weekly「COVID-19 Vital Surveillances」

中国での新型コロナウイルス感染症患者44672人の患者データ（2020年2月11日時点）より

国内での流行状況

フェーズ	1 (海外発生期)	2 (国内流入期)	3 (国内流行早期)	4 (国内蔓延期)	5 (消退期)
流行状況	武漢で流行始まる	国内で感染者確認 (感染経路明らか)	国内での感染者増加 (感染経路不明?)	感染者数の急増	感染者減少
行政	水際対策	水際対策強化 医療機関整備	国内拡大阻止 重症者対応	拡大阻止強化 重症者対応	対策の評価と改善
国民		予防対策の実施	予防対策の強化 他人への感染防止	予防対策の強化 他人への感染防止	予防対策の実施
医療		入院治療	入院治療	医療への負担軽減 軽症者は自宅療養 重症者は入院治療	診療体制の再構築
社会生活 企業活動			時差通勤、在宅勤務 発熱時は会社・学校を休む	休業 集会自粛 交通停止	社会生活、企業 活動の回復

出典：日本渡航医学会 新型コロナウイルス情報 第3報

- 2020年2月20日時点では、フェーズ3と考えられています。
- 現在はフェーズ3からフェーズ4に移行させないため、国をあげた感染拡大防止措置が検討されている状況です。

症状がある場合の医療機関受診について

- 現在、新型コロナウイルス感染症が疑われた場合、各自治体の「**帰国者・接触者相談センター**」に電話相談した後に、医療機関の「**帰国者・接触者外来**」を受診する流れになっています。
- 新型コロナウイルス感染症が疑われた場合に受診できる条件、ウイルス検査ができる条件は限られています。
- 「**ちょっと熱があるから、心配だからコロナの検査をして欲しい**」などの希望に応じての検査は行われません。
- また不用意に医療機関を受診することで、新型コロナウイルス感染症等の患者さんと接するリスクもあります。
- 下記の厚生労働省の指針に従って対応する必要があります（厚労省からの指針は状況に応じて変わる可能性があります）。

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。

（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）

・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

なお、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

【相談後、医療機関にかかるときのお願い】

○帰国者・接触者相談センターから受診を勧められた医療機関を受診してください。複数の医療機関を受診することはお控えください。

○医療機関を受診する際にはマスクを着用するほか、手洗いや咳エチケット（咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）の徹底をお願いします

正しい情報を得るための手段について

- 現在、メディアやネット上には様々な情報が溢れています。
- 正しく状況を伝えているものもあれば、不必要に不安を煽るような発信もあります。
- 正しい情報を得ること、得た情報を正しく理解して判断することが大切です。
- 以下の情報源では最新情報が逐次更新されていますので参考にして下さい。

内閣官房 https://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

新型コロナウイルスに関するQ&A（企業の方向け）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00007.html

新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00001.html

発生状況や行政の対応

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00009.html

新型コロナウイルスに関する帰国者・接触者相談センター

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00009.html

新型コロナウイルス感染症情報（厚生労働省LINE公式アカウント）



大切なことは？（個人の対策）

- ・ 持病のない若い人にとっては決して怖い感染症ではありません。
- ・ こまめな手洗い、咳エチケット、十分な睡眠・栄養を取る、禁煙などといった普段から個々人ができる感染予防をより丁寧に行うことが大切。
- ・ 感染リスクが高まる大人数のイベントへの参加、人混みへの外出については、慎重に検討して下さい。（喫煙室などもリスク大）
- ・ 高齢者や持病のある人が新型コロナウイルス感染症に罹ると重症化しやすいと考えられているので、これらの人たちが罹らないように社会全体で守る必要があります。（病院に入院中の家族の不要不急のお見舞いは控える等）

！ 感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前に：爪は短く切っておきましょう。指輪や指輪は外しておきましょう。

- 流水でよく手を洗った後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

何もしないで咳やくしゃみをする ×

咳やくしゃみを手でおさえる ×

マスクを着用する（口・鼻を覆う） ○

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う ○

袖で口・鼻を覆う ○

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかけ
- 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 

厚生労働省 

！ 手洗い 感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの前に：爪は短く切っておきましょう。指輪や指輪は外しておきましょう。

- 流水でよく手を洗った後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸 

厚生労働省 

！ 咳エチケット 感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ ほかの人にうつさないために

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・ **マスク**を着用します。
- ・ ティッシュなどで **鼻と口を覆います**。
- ・ とっさの時は **袖や上着の内側に覆います**。
- ・ 周囲の人から **なるべく離れます**。

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

マスクを着用する（口・鼻を覆う） ○

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う ○

袖で口・鼻を覆う ○

何もしないで咳やくしゃみをする ×

咳やくしゃみを手でおさえる ×

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかけ
- 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 

厚生労働省 

大切なことは？（企業の対策）

- 企業としては、社員・取引先・顧客等に対する安全対策（安産配慮義務、労働契約法、民法）の遵守と、事業の継続に関する注意義務（取締役等の善管注意義務、会社法、民法）の履行の双方について対応しなければいけません。
- 適切な情報を得ずに安易に事業を継続して、安全対策を怠ることがあってはいけません。
- 事業継続を慎重に検討することなく長期に業務を中断することも、企業として取締役の善管注意義務に違反することになり兼ねません。
- 双方の法的義務を適切に履行するために、以下のような観点が必要になります。

- ①重要業務の再検証（中断すべき業務、継続すべき重要業務をランク付けして検証する）
- ②顧客向けの対応や説明すべき内容の準備、実施（自社ホームページの活用等）
- ③社員や取引先等に向けた対応と説明（蔓延期における出勤方法の検討やテレワーク等）
- ④産業医との連携（安全配慮義務を尽くすため、産業医等から専門的な支援を受ける）
- ⑤自社の内部統制の確認（経営陣から社員まで意思の疎通を図る、適宜情報を修正する）
- ⑥新型コロナウイルス対策本部（仮称）の設置
- ⑦政府や厚生労働省から逐次出される方針や通知の速やかな把握と対応